



山梨県議会議員

ふるやまさお

古屋雅夫

県政だより 2023年7月 No.16

人街元気!!

地域が主役・元気な街づくり

<http://furuya-masao.net>

@furuyamasao

6月議会報告

“正心誠意”で3期目スタート



教育厚生委員会で質問する古屋雅夫県議(2023年6月29日)

子育て支援

児童虐待対策で大学院創設



県立大に児童虐待に対応できる人材の育成を目的とした大学院を創設する。また、本年2月定例会の代表質問で古屋雅夫が取り上げた、妊娠・出産支援の充実策(不妊治療)が予算化(約3350万円)された。

県立大に新設する大学院は、児童虐待の増加に対応するもので、「子ども家庭福祉大学院」の名称で2024年4月に開設する。

不妊治療への助成では、SNS(交流サイト)による相談窓口の設置や、研究段階で保険適用外の不妊治療を受けた場合でも、43歳



不妊で困ったらSNS相談へ

未満の女性を対象に1回上限21万円を補助する。

一方、保育所などでの「使用済みおむつ」は、約6割の親が自宅へ持ち帰り処分しているが、保育所で廃棄してもらうため、所内保管場所の整備費を助成する。



児童虐待は絶対に許されない!

物価高騰

病院、福祉施設に光熱費補助



私たちの会派「未来やまなし」が要求してきた「物価高騰対策」と、中小企業、福祉施設などの「賃金引上げ」の支援が6月補正予算に計上、具体化される(予算総額約55億1200万円)。

物価高騰分の転嫁ができない「病院」や、高齢者・障害者・救護施設・保育所の「福祉施設」約5000カ所を対象に、光熱費や食費を補助。また、賃上げ(医療機関を除く)推進のため、職員一人当たり、月額9000円(2/3を基本給に反映)を支給する。

一方、事業者の電気代などの削減のため、省エネ・再生可能エネルギー設備の導入を助成する。支



物価高騰

1年続く物価高騰は一体、いつまで...

援対象は、中小企業、医療機関、福祉施設に私立学校を追加。助成対象は省エネが25万円～300万円の設備で、再エネは同100万円～600万円。私立学校は、省エネは1000万円、再エネは2000万円までの設備とした。

また、中小企業の賃上げを後押しするため、生産性を上げる設備投資や人材育成への支援を拡大。補助対象を、時給30円以上を賃上げした企業の中で、最低賃金が1500円の企業まで広げる(従来は同1000円まで)。

富士山登山鉄道

構想具体化へ検討費

ポイント

富士山がユネスコ世界文化遺産に登録され10周年記念式典が6月22日、開催され参加した。登録の理由は「富士山が信仰の対象であり芸術の源である」こと。日本



富士山世界文化遺産登録10周年記念式典で

人が、この山を愛し、この山を眺め、この山を描いてきた営みが、世界に認められた。富士山という日本の誇りを、世界が守っていくべきものとした瞬間だ。

文化遺産保護にかかわる国際NGO「イコモス」(国際記念物遺跡会議)からの、登録の際の宿題

「来訪者のコントロールや環境保全問題などの解決」に対し、富士山有料道路(富士スバルライン)上に次世代型路面電車(LRT)を敷設する知事提案の「富士山登山鉄道構想」をどう位置付け、結論づけるか。合わせて、地元の意見を重視した対応が必要だ。(予算総額6202万円)

スタートアップ支援拠点を整備

新産業創出

ポイント

国の5カ年計画では、ITなどの革新技術を駆使し新事業を生み出すスタートアップを10倍にする目標を掲げ、起業家の育成やベンチャーキャピタルへの出資拡大を図る。このため、県も顧問に前浜松市長の「鈴木康友氏」を登用、アドバイスを受ける(予算額1億2800万円)。

都道府県として初めて新規事業会社に出資する「ベンチャーキャピタル」などと連携し、スタートアップ企業に協調出資するほか、県内企業とスター

トアップ企業とのマッチングを支援する。また、スタートアップの創出・定着への支援や、人材交流の場の中核となる支援拠点を県立青少年センター(甲府市川田町)に整備する。



企業などが集積する甲府市内

2023年度

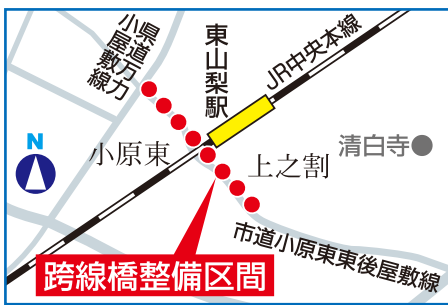
道路改良 橋梁補強 など20箇所です13億4300万円を予算化

山梨市内のインフラ整備

2023年 峡東建設事務所 道路事業箇所(山梨市)							
番号	路線名	場所	2023年度		全体計画		
			事業内容	事業費(万円)	事業概要	期間(年)	事業費(万円)
1	県道甲府山梨線 八幡バイパスⅡ期	山梨市大工〜堀内	用地補償	2,500	道路改良 L=1,200m	2013〜2028	9億5,000
2	県道休息山梨線(清水橋)	山梨市東後屋敷〜甲州市勝沼町山	旧橋撤去	1億	道路改良 L=800m 清水橋架替	2011〜2024	8億5,000
3	県道塩平窪平線	山梨市牧丘町倉科工区	用地補償、測量設計	8,000	道路改良 L=600m	2020〜2025	9億9,000
4	県道塩平窪平線	山梨市牧丘町西保中工区	用地補償		道路改良 L=470m	2012〜2026	
5	県道休息山梨線(JR東山梨跨線橋)	山梨市小原東	地形測量	1,500	事業延長 L=440m	2021〜2028	30億
6	国道140号・西沢大橋	山梨市三富〜山梨市北	橋梁耐震補強補修	2億	橋梁耐震補強補修	2013〜2026	18億7,000
7	県道万力小屋敷線(根津橋)	山梨市万力	橋梁耐震補強補修	1億6,000	橋梁耐震補強補修	2020〜2024	4億7,000



- 山梨市南線・山梨市停車場線改良事業
- ・道路改良(長さ720m、幅17m)
- ・2023年度は、本道路東側部の用地所得、道路改良および電柱共同溝等



- JR東山梨駅跨線橋事業(山梨市小原東地区)(継続)
- ・総事業費約30億円、事業期間2021〜28年度
- ・2023年度 地形測量を実施(1500万円)



- 山梨市内河川・急傾斜地対策事業(一部) 牧丘町窪平地区、七鍛冶屋(保育園東側・傾斜地崩壊対策(県単・新))
- ・事業期間2023年〜24年度中に完成を目指す
- ・2023年度は測量・設計



- 山梨市水口地区強靱化対策事業(急傾斜地崩壊防止施設改築(新))
- ・2023年度の事業費約2000万円 長寿命化計画に基づく施設健全化



古屋まさおの一言
あとがき

過ちは繰り返させぬから」の意味をどう感じたでしょうか? ▼原爆犠牲者のご冥福を祈り、戦争という過ちを2度と繰り返さぬ、という誓いの言葉です。私たちは世界の恒久平和を強く願い、運動してまいります▼6月定例会では507億円余の補正予算(福祉施設等物価高騰対策支援金約44億6000万円など)が可決・成立。ウイズコロナ、「豊かさ」を追求する長崎県政がスタートしました▼県議3期目、中堅議員として「今の課題はもちろん、明日、将来の足元を誰もが確かめて安心して暮らせる県政創り」に粉骨砕身、取り組んでまいります。

古屋雅夫(68)プロフィール

- 1954年、山梨市牧丘町牧平に生まれ育つ。 牧丘町立第三小、笛川小中学校卒業
- 1973年、県立塩山商業高等学校(現・塩山高校)卒業
- 同年、日本電信電話公社入社
- 2015年、NTT東日本・南関東を退職

議員歴

- 2009年4月、山梨市議会議員に初当選
その後連続3回当選、副議長などを歴任
- 2017年10月の県議会議員補欠選挙(山梨市)で初当選
- 2019年4月2期目当選
- 2023年4月3期目当選
この間、第117代副議長、教育厚生委員長、議会運営副委員長等を歴任

主な議員活動 ほか

- 「立憲民主党」山梨県総連合会 幹事長
- 「連合山梨」議員懇話会 会長
- 北富士演習所対策協議会 理事
- 自殺対策議員連盟 副委員長
ほか7つの議員連盟組織で活動
- 指定管理施設・出資法人調査特別委員
- NPO法人都市農村交流センター 副理事長
- FC.SABIO(サビオ)のサッカークラブ 顧問など

発行

古屋雅夫 事務所

〒405-0007 山梨県山梨市七日市場783-8

電話:0553(22)3700

FAX:0553(39)8355

メール:m.furuya@basil.ocn.ne.jp

県政へのご要望など
お気軽にご相談ください